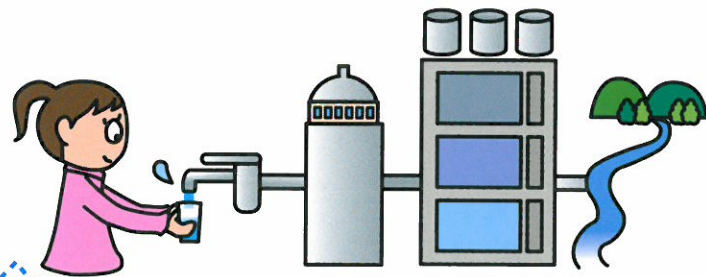


生活に欠かせない大切な水

私たちが何気なく使っている水。そのほとんどが、もともとは川の水なのです。ホント、こんなに水のお世話になってます。

飲み水（生活用水）



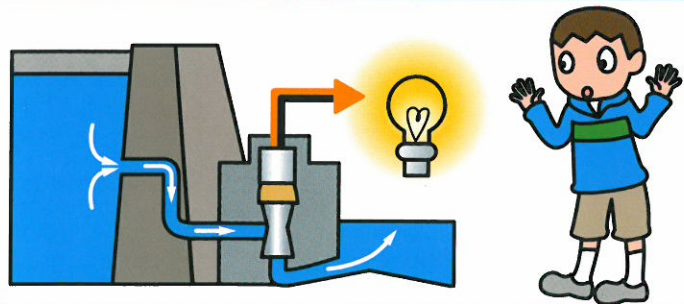
毎日飲んでいる水は、川の水を浄水場で汚れやゴミをろ過し、殺菌をして、きれいな水にしています。

農作物（農業用水）

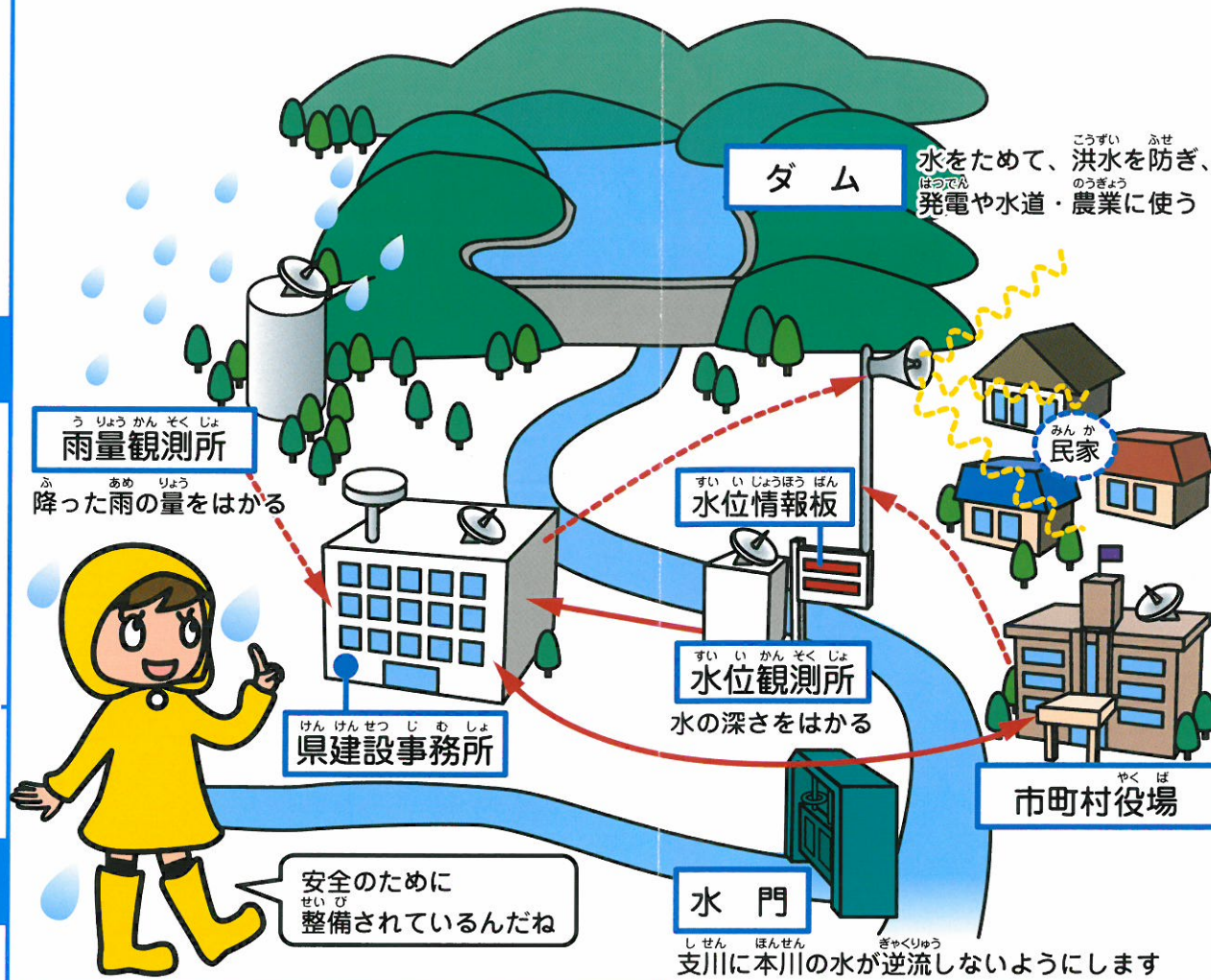


お米や野菜・くだものを作るにも、たくさんの水がつかわれています。雨がふらなくても困らないように、ダムを作って水をためたりしています。

電気（水力発電）



ダムなどをつくり、川の水が落ちる時のエネルギーを利用して、電気を作ります。水力発電は、クリーンエネルギーとして注目されています。



台風や集中豪雨から守る

～川をより安全なものに～

川は私たちの生活にうるおいやすらぎを与えてくれますが、大雨が降ると川の水が多くなり、堤防をこわして人々の生命や財産をうばうなどの被害（水害）を与えることがあります。そこで堤防をつくったり、川底を深くしたり、川幅を広げるなどの工事をして、私たちの暮らしを守り、安全に生活するための努力をしています。

ダム

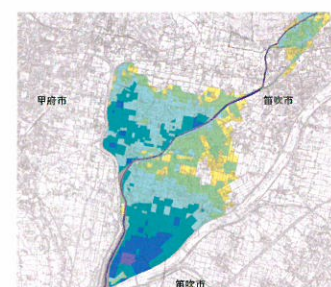
甲府市では昭和60年に洪水を防ぐために荒川ダムがつけられ、計画的な水の利用ができるようになりました。7月にダムの役割を知ってもらうために、ダムの中を見学できます！

（問合せ先：治水課ダム担当 055-223-1705）

雨量・水位情報システム



（雨量・水位情報システム）



（浸水想定区域図）

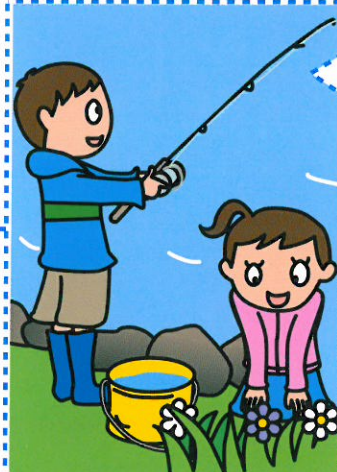
山梨県内で雨量計を83ヶ所、水位計を55ヶ所設置して、降った雨の量（雨量）や川の深さ（水位）を調べて、洪水を予測します。

「山梨県総合河川情報システム」で調べてみよう
<http://www3.pref.yamanashi.jp/yamanashiweb/>

住民が避難するように知らせたり、消防団が待機する目安になってるんだよ



安らぎ



自然豊かなうるおいある水辺は、安らぎの場です。また、魚や鳥、水生生物ともふれあえる、遊びの場としても楽しめます。

川を守る人々



地域住民による草刈りや清掃を行う人々

川を大切に、美しく保つことは、治水上の効果だけでなく、いこいの場としての水辺の環境を守り育てるためにも重要なことです。




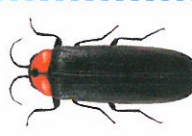



河川をパトロールする人々

不法駐車やゴミの投棄など、川に関する情報を集めて、よりよい川づくりに努めています。

川で遊ぼう

水の中には、いろいろな魚や昆虫、鳥がいるよ川の中をのぞいてみよう！

川は私たちの友だちです。魚や昆虫を見つけたり、水遊びをしたり、楽しいことがいっぱいです。川で遊びながら、いろいろなことを楽しく学んでください。川は水辺の楽校です！

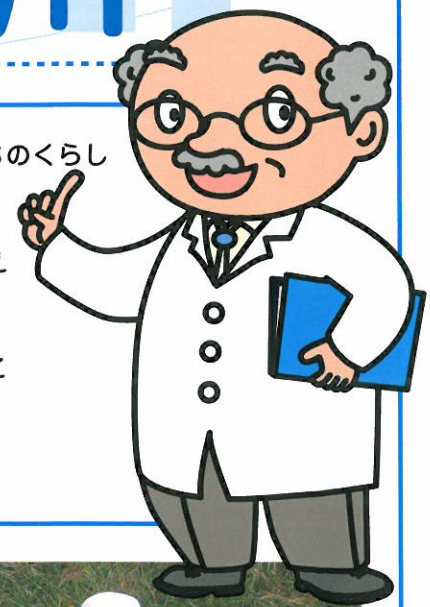
ア マ ゴ	ア ブ ヤ ハ ヤ	カ ワ ヨ シ ノ ボ リ	オ イ カ ワ	コ イ
魚類 				
カ ワ ゲ ラ	ヒ ラ タ カ ゲ ロ ウ	ゲ ン ジ ボ タ ル	カ ワ ニ ナ	
昆虫 				
か わ せ み	コ サ ギ	マ ガ モ		
鳥類 				



上流と下流、季節によって、見つけれられる魚や鳥はちがうんだ。また、水の汚れに敏感な水生生物がいて、その種類を調べると、川の汚れ具合がわかります。いつまでもたくさんの魚が見られるような川にしなくちゃね。(^ _ ^) v

やまなしの川

家や学校の近くなど身近なところを流れる川、そこに流れる水は、わたしたちの暮らしの中で欠かすことのできない資源であり、大切な自然のひとつです。また、清らかな流れやたくさんの緑があふれる水辺は、魚や鳥たちとふれあえる場であり、わたしたちの暮らしにうおいを与えてくれます。小さな頃から親しんだ水辺が、大人になってからもやすらぎの場として残すことができるよう、わたしたちに何ができるでしょうか？ そのためには、川についてもっと知ることが大切です。



甲府市立千塚小学校（荒川）



川のためにできることはないかな？

みんなが、川や水辺にふれあうことで川を好きになることが、川を大切にすることの近道です。大切な自然のひとつである川について、遊びながら知ることができるよう、環境学習の手伝いもしています。(問合せ先:山梨県県土整備部治水課 055-223-1701・各建設事務所)

楽しく遊ぶために、守ること

はい、わかりました！



- ・ひとりで行かない！ 必ず、大人の人といっしょに行こう。子どもだけやひとりでは、危ないよ。
- ・天気の良い日に行こう！ 雨がたくさん降った後は、川の水がふえているからやめようね。水がにごったりして、足元が見えにくいから、危ないよ。
- ・はだしで川の中へ入らない！ 古くなったつをはくと安全です。
- ・危険なところへは近づかない！



川にゴミを捨てない
川はゴミ箱ではありません。空きかんや生ゴミなどのゴミを捨てないようにしよう！



ゴミは持ち帰る
川で遊んだ後のおやつ残りや釣り糸は持ち帰ろう！



流してはダメ
台所や洗面所など、汚れのひどい水を流さないようにしましょう！

